

みやざきだい

2月



令和7年1月20日

春はまだ・・・

校長 森島 美子

朝の時間、休み時間と、寒さに負けずに子どもたちが校庭で元気に遊んでいる姿を見ていると、寒さで縮こまっていた自分の気持ちや身体を解き放してくれる気がしてきます。正門横や給食室前のわずかな地面部分に霜がおりているのを見つけた子どもたち。ここぞとばかりに霜を踏みしめている姿が見られます。

まだ、しばらく寒さは続きますが、2月3日は立春、暦の上では春の始まり。春の兆しが何かしら感じられるようになるかもしれませんね。

さて、1月は父母と先生の会、青少年科学館の方々の協力を得ながら、星空観察会が年明け早々にあり、冬の夜空をじっくりと観察する機会をもらいました。お寒い中、参加いただきました皆様ありがとうございました。須藤教頭先生の専門的な知識から観察に適した星の状況日を設定し、天候も味方をしてくれました。また、書き初め展もご覧いただきありがとうございました。子どもたちの書に込めた思いを読みながら、一人ひとりが自分自身を見つめ、こうなりたい自分への願いや新たな目標を記すことの大切さを感じています。20日には、宮崎町会の春寿会の方々にゲストティーチャーとしてご来校いただき、1年生が昔遊び（けん玉、おはじき、お手玉、折り紙、あやとり、こま回し、紙飛行機や紙鉄砲）を楽しみました。継続して子どもたちが遊んでいくことでしょうか。お寒い中でしたが、ご協力ありがとうございました。

学校ではインフルエンザ等の感染症は小康状態であります。区内の学校で学級閉鎖のところもあるようです。継続して換気、手洗いの励行に努めてまいります。ご家庭でも引き続き外出後のうがい・手洗いの実施をお願いいたします。

さて2月の声を聞くと、学校は、いよいよ学年のまとめの時期になり、次の学年（6年生は中学1年）に向けての準備が大切になります。学習のまとめ、今の学年での集大成としての活動、下学年へ学年のことを引き継ぐ準備、そして次学年への心構え、準備もしていきます。例えば、1年生は2月に行う就学直前の年長児さんとの交流を通して、自分たちの成長を感じるとともに、一つ学年が上がることを意識していくことでしょうか。この1年間で、子どもたちは随分と成長しました。外見もそうですが、見えない心も成長しています。日々の何気ない会話から、大人びた考え方ができるようになった、相手の気持ちを慮ることができるようになった、中には生意気な口をきくようになったなど、思わぬ変化に驚かされることも成長の一つと捉えることができると思います。学校でも同様、1年間の一人ひとりの成長をしっかりと認め、次学年への原動力になるよう努めてまいります。今後とも変わらぬご協力をよろしくお願いいたします。

3月の行事予定

3月 3日 (月)	開校記念日 (休み)
3月18日 (火)	給食終了
3月19日 (水)	お別れ式・5年生卒業式前日準備
3月21日 (金)	卒業式 (1～5年生 休み)
3月25日 (火)	終了式・離任式

お知らせ

来年度の電話対応についてです。現在は、8時から17時30分までとなっておりますが、4月より8時から17時までになります。ご理解ご協力をお願いします。